

第29年度危険物事故防止対策論文
～消防庁長官賞・危険物保安技術協会理事長賞・奨励賞決定！～

危険物保安技術協会

「危険物事故防止対策論文」を消防庁との共催により平成29年10月から平成30年1月まで募集し、各賞の受賞者が決定しました。

消防庁の統計によると、危険物施設における火災・流出事故発生件数が近年高い水準で推移しており、危険物関係団体・業界や消防関係行政機関では、事故防止対策の目標として危険物等に係る重大事故の発生防止を掲げるとともに、軽微な事故が多数発生するうち重大事故も発生するという考え方から軽微な事故の発生防止にも積極的に取り組むこととしています。このような状況を踏まえて、危険物に係る事故防止の推進に資することを目的として、危険物に係る事故防止や安全対策に関する論文を広く募集したものです。

今回応募のあった36編の論文に対し、学識経験者、関係行政機関等の職員で構成される危険物事故防止対策論文審査委員会の委員により厳正な審査を行い、危険物に係る事故防止対策に関する特に優れた論文として消防庁長官賞（1編）を、危険物に係る事故防止対策に関する優れた論文として危険物保安技術協会理事長賞（2編）を、危険物に係る事故防止対策に関する取り組み及び成果等について特に奨励する必要があると認められる論文として奨励賞（2編）を選出し、それぞれ決定しました。

各賞に決定された方々及び論文の題名は別紙のとおりです。おめでとうございます。

なお、各賞に決定された方々に対する表彰は、平成30年6月4日（月）に開催する「危険物安全大会」において行う予定です。

